

# シルバー せたがや

Vol.171

2022. 秋号



目青不動尊 教学院 最勝寺

撮影 久保田 篤

- ・ 油断せず  
三密さける  
外出を
- ・ 確認と  
心のゆとりで  
事故防止
- ・ コロナ禍も  
マスク・手洗い  
身を守る

令和4年度「安全標語」  
入選作品

## ★★ 目 次 ★★

P 2… 令和4年度 定時総会開催

P 3… 令和4年度

第1回組長連絡会議

P 4… 消費税の制度が変わります

令和5年10月施行インボイス制度

P 5… 総務部会 地域組織・会員部会

からのお知らせ

P 6… 安全委員会からのお知らせ  
好奇心を研ぐパソコン講座  
カルチャー教室

2022年講座のご紹介

P 7… お仕事訪問

- 自転車等の整理案内

櫻井 健 会員

- 世田谷区広報板ポスター掲示

服部 祐治 会員

P 8… せたがやふるさと区民まつり開催  
事務局だより

## 令和4年度 定時総会開催



令和4年度定時総会が6月22日(水)に宮坂区民センター大会議室にて開催されました。今回の総会も前年と同様新型コロナ禍の中での開催となりました。

市野幹事より総会議事に先立ち議決権総数2,810名に対して出席24名、委任状および議決権行使書を合わせて1,780名となり、総会成立との報告がありました。



山田会長挨拶

議事を行いました。第1号議案の令和3年度決算は小湊事務局長の令和3年度事業報告および市野幹事の監査報告ののち審議に入り、賛成多数で滞りなく承認されました。

つぎに小湊事務局長より令和4年度事業計画ならびに令和4年度事業予算の報告が行われました。

閉会に当たり山田副会長の挨拶があり、定時総会は約2時間で終了いたしました。

伊藤会員の司会にて、山田会長より新型コロナ感染症蔓延の中、令和4年後期の区民に対する行事、集会に会員拡大を図るためにもシルバー人材センターの参加と、現在コロナ禍の中で中止している出張説明会等の事業再開の検討を始めることと感染防止、各自の健康管理、安全就業を祈念する挨拶がありました。議長には吉川会員が選出され議事進行に当たられました。

あらかじめ会員宛に送付された議案書に従い



# 令和4年度 第1回組長連絡会議



中浜地域組織・会員部会長  
会員憲章代読

令和4年度第1回組長連絡会議は、6月24日(金)宮坂区民センター大会議室において1名の組長欠席を除き、地域の組長・支援理事、役員、幹事、地域組織部会員および事務局の出席をもって開催されました。中浜地域組織・会員部会長の進行、「会員憲章」代読で始まりました。

山田会長の挨拶では、現在コロナ禍でいろいろ事業が止まっているが、対策を取りながら秋口から出張説明会等の事業、行事の再開を計り、組長会、班長会の開催を9月以降にできるよう6月29日の理事会にかけるつもりであるとの発言がありました。

つぎに小湊事務局長より現況報告として令和3年度の事業報告と決算報告があり、6月現在の会員数は2,810名で、就業実績では黒字と赤字の就業が混在しているが前年度よりは契約金額が上向き始めているとの説明がありました。続いて報告事項として前回会議録確認、理事会協議事項において組長独自会議開催の承認を理事会にかけているとの報告があり、今回の協議事項の協議に入りました。

(1)「シルバーせたがや」の郵送配布の件でさまざまな意見が各組長から出ました。(2)地域活動懇談会の有り方についても意見がでて、それぞれ各組長が一人ひとり意見を披瀝しました。

(1)の「シルバーせたがや」の郵送は賛成となり、(2)地域活動懇談会については継続協議となりました。今後の協議として9月に予定している組長連絡会議の後に組長だけの会を設けて、組長・班長会の重要性の意見交換と方針の明確化を図ることになりました。

山田副会長の閉会挨拶では、会員どうしのつながりが大切であろうとの発言があり、閉会いたしました。



山田副会長閉会挨拶



小湊事務局長報告

# 消費税の制度が変わります



## 令和5年10月施行 インボイス制度

お客様にシルバー人材センターをご利用いただいた際の請求額には、消費税が含まれています。そこで就業した会員に支払われる配分金にも消費税を含んでお支払いしています。

また、ほとんどの会員は年間課税売上高1,000万円以下の小規模事業者（個人事業主）となりますので、消費税の納税は免除となっています。



## インボイス制度が始まると

会員は今までどおり消費税の納税義務はありませんが、インボイス制度の導入後は会員が免除となる消費税の金額を課税仕入れ等にかかる消費税額として控除することができなくなるため、センターに納税の義務が生じてくることとなります。

会員の受け取る配分金に消費税が入っていても納税義務がないのは法律で決められて守られている権利ですので、そこから消費税を差し引くことは高齢者の生きがいを奪いかねず、得策ではありません。しかしながら、今まで控除できていた配分金に含まれる消費税額を控除できなくなり、センターにその部分の消費税を支払う義務が発生すると、センターは今までなかった経費をどこかから捻出する必要が生じることとなります。これはシルバーが自助努力で賄える額を遥かに超えるものがあります。

このようなインボイス制度に対応するためには、令和5年度より契約金額の全面的な見直しが求められることとなります。これは、当センターだけの問題ではなく、全国のシルバー人材センター全体の大きな問題でもあります。今後も動向を見極めながらインボイス制度の導入まで慎重に対応していきます。

## 総務部会からのお知らせ

みのい通信

みなさんお元気にお過ごしでしょうか。

世田谷区主催の「ふるさと区民まつり」が8月6日(土)、7日(日)に若林公園で無事開催されました。コロナ感染者が増加している中、3年ぶりの開催で久しぶりの区民まつりでしたがシルバー人材センターもテントを借りPR活動をしました。

9月3日(土)、4日(日)には「いきいきせたがや文化祭」が成城ホールで開かれます。これは世田谷区高齢者クラブ連合会、世田谷区生涯大学、世田谷区シルバー人材センターの三団体の共催で行われシルバーは入口でPRを行います。区民まつり、文化祭ともコロナ禍で厳しい状況ですが、感染防止対策の上で人の動き経済活動を進めるとの方針での開催です。

このような状況下ですがシルバーは約3年間開催できなかつた用賀「あったかサロン」を11月10日(木)より毎週木曜日週1回開く予定で準備を進めています。11月10日は用賀「あったかサロン」ではおなじみの吉川清治さんのミニコンサートを皮切りにスタートします。イベントは毎月一回行う予定ですのでお楽しみにしてください。今までは会費100円でお茶とお菓子を出していましたがそれをやめ、飲物のみで食べることはできません。囲碁、将棋はしばらくはできませんが、語らいの場として集える場所としての再開です。皆様の参加をお待ちしています。なお、今後のイベント等のプログラムについてはホームページまたは用賀ワークプラザの掲示板でご案内いたします。

## 地域組織・会員部会からのお知らせ

### 令和4年度3年次研修について

コロナ禍で中断しておりました入会3年目の研修が3年ぶりに再開されました。

1回目 7月5日 2回目 9月16日 3回目 10月5日(予定)

このたびの研修は次代を担う会員の皆さまに必要な知識や現状を理解していただくために開催されました。今回の研修の概要はつぎのようなものでした。

シルバー人材センターを取り巻く環境が大きく変わり、この変化に対応できなければ取り残される恐れがある、つぎの3点だ。

1. 70歳までの定年・再雇用の延長努力義務が企業に求められる法律ができ、シルバーに流入する人材が減少する事態が生まれる。
2. シルバー人材センターのライバルである高齢就業紹介団体が増え始め、仕事と人材の確保が難しくなる。
3. 人生100年時代、仕事と健康への取り組みに見直しが必要となる。

これらの変化を踏まえて組織の大改編と組織運営・各部会の横断的な情報共有と活動および担当の責任明確化、さらに女性の入会に力を注ぐとの話があった。

いままでは入会したら自分の就業した業務に精通することが中心でしたが、これからはセンターの行事にも協力していただきたい。センターに入会し会員となることは単に就業するだけでなく地域社会に貢献する意味合いがあります。センターの理念の自主・自立に立ち、共働・共助で、来たるべき人生100年時代に地域社会を活性化する「地域活動懇談会」への参加と「ボランティア活動」への協力を果たし、一生涯現役を続けてください。

## 安全委員会からのお知らせ

### 転倒予防

東京しごと財団によると高齢者の事故のなかで最も多いのは“転倒”だそうです。リーダー研修の講義内容をご紹介します。

**\*原因** (なぜ転倒するのか) ① 歩行機能の低下 ② 認知機能の低下

**\*対策** (少しでも転倒を減らすためにできること)

①の対策 つま先立ち (かかとの上げ下ろし) 1日10~15回

スクワッド 1日10~15回

継ぎ足歩き (つま先に踵を繋げて真っ直ぐ歩く) 1日10歩

②の対策 脳トレを継続する、文字の並べ替え、熟語穴埋め、クロスワード、数独など

### 最近の事故報告

この5月から8月の間に発生した傷害事故6件すべてが転倒事故でした。通院2日程度の軽症の事故もありましたが、通院40日から90日に及ぶ大きなけがが3件ありました。これら大きなけがは自転車を利用していた際のものでした。

自転車を利用しての就業先への往復は、転倒しないように細心の注意を払うことはもちろん、住宅地などの狭い道の交差点では、必ず左右の安全確認をして交差点を通り抜けるようにしましょう。

## 好奇心を研くパソコン講座

開講から16年を迎える区民を対象としたパソコン教室で指導に尽力されているお二人のシルバー講師にお聞きしました。

開講時は講師が手分けして区内の施設にチラシ設置を依頼、区報掲載もあり人気は沸騰状態。コロナ禍で2年間の休講後、本年4月よりWord ①②、Excel ①②の4講座が再開講しました。講師の手作りテキストに添って1講座6名まで1レッスン3時間、最初の一步から学ぶことができます。



福原 健次さん 田中 直一さん

講師は講義に際して、より最新のバージョン機能に対応できるよう知識を研くことも楽しみだと話していました。「受講者の『知りたい』を引き出して、パソコンの興味を楽しさにする」をモットーに『好奇心』を育てたいと日々講座を更新しています。私達の生活の中でも諸手続きはデジタル化へ移行しています。近年、高齢者のスマートフォン所有率も高まり、使うから「使いこなす必要性」が高まっています。先ずはこの機種の利用性の裏の落とし穴に落ちないために、そしてITライフを楽しんでもらうための底辺を広げる学習の普及に力を注ぐ、講師の力強い言葉に心を打たれた時間でした。

## シルバー人材センター カルチャー教室

### 2022年 講座のご紹介 9月末現在

■世田谷史 水曜日 12:30~14:30

1時間は世田谷42村の歴史を年回24回に分けて説明し、その後伝承、制度 人物などについての講義。スライドを使用して目と耳から学びの理解を深めます。

☆開校場所 用賀ワークプラザ 用賀駅南口 徒歩7分

☆申し込み、お問合せ先 お気軽におたずねください

シルバー人材センター鳥山支部 平日 8:30~17:15 03-5316-1371

**やる気のあるシルバー講師(カルチャーおよびパソコン)を募集しています!**  
**あなたでビギナーに活力を**

## 自転車等の整理案内

(下北沢駅)

櫻井 健 さん



下北沢駅周辺の自転車放置禁止を目的として、駅前無料駐輪場(駅北側・井の頭線沿い・みずほ銀行裏手)の自転車整理と、駐輪場以外のスペースへの駐輪禁止を促すための巡回を行っています。駐輪場以外のスペースへ置かれた自転車に対しては、駐輪禁止を促すための貼紙もしています。

就業は、月10~12日程度、1日4時間(午前は8~12時、午後は13~17時)で午前は3名、午後は4名、自転車整理と巡回(放置自転車への貼紙を含む)を交代で行っています。駐輪場は駅前としては都内では他に例のない無料駐輪場なので、1日200台以上の利用があります。単なる自転車整理だけでなく利用者の出し入れのお手伝い等もあり、また猛暑の中ではたいへんなこともあります。健康維持・管理のためには適度な良い仕事だと思っています。

シルバー人材センターには2018年に入会して、数か月後にこの仕事を紹介いただきました。センターメンバーの皆さんは穏やかな方ばかりで、ストレスもない良い就業環境です。



利用者が多く利用者の取出し補助を含む自転車整理が必要

### お仕事訪問

## 世田谷区広報板ポスター掲示

服部 祐治 さん

世田谷区広報板にポスターの掲示をしています。担当地域は、桜丘・経堂・宮坂の38カ所の掲示板に、月3回区役所より依頼されたポスターを貼ります。シルバー人材センター本部にポスターを取りに行き、決められた掲示期間を確認して既設のポスターを剥がし、新しいポスターに貼り換えます。知らせる情報を保健・就業・イベントの視点から考慮しながら、毎回5~6枚を貼り、1枚9カ所剥がれないようにホチキスで止め、区民の皆さんが常に求めている新しい情報をお知らせすることが使命と思い就業しています。



ポスターを貼り換えているとき、ホチキスが掲示板下に落ちたりしますが、棒の先に磁石を付けたもので取り、剥がしたポスターと一緒に回収しています。掲示しているときに横を通る皆さんへの声かけや挨拶を率先して行うことで、ポスターに対する期待やメッセージなどたくさんのお声を頂き、目で見て情報がわかることが良いと伺い、皆様のお役にたてるのが大切だと思いました。そして時間のあるときは担当地域を回り、ホチキスとゴミ入れを持ち、剥がれたポスターの修理をしています。

細かい決まりはありますが、自由な時間で自分のペースのできるので、いまの自分に合っていると工夫しながら楽しんで就業しています。

# 【第43回 せたがやふるさと区民まつり 開催される】

2022年8月6日(土)、同7日(日)の2日間で若林公園、松陰神社および国士舘大学世田谷キャンパスにおいて開催されました。今年が世田谷区制90周年という区切りにあたり、令和元年の第42回以来久しぶりに屋外で各ステージイベント、ふるさと物産展、各種出店等々が軒を連ねた、たいへん賑わいにあふれた一角が出現しました。

その中で、当センターブースが松陰神社の鳥居脇に陣取られ、山田会長ならびに山田副会長そして小湊事務局長を陣頭に担当理事・事務局職員による当センターのPRに汗を流していました。保坂区長の陣中見舞いもあり、折しもコロナ禍第7波ではありましたが行動制限はなく、可能な限りの感染対策が施されていることが期待されてか、幅広い年代層の家族連れ、グループそしてカップルが参加し、つかの間の解放感に浸っている光景が散見されました。

来年こそ、いささかの懸念もない祭りが開催されることを願って止みません。



事務局  
だより

## ■会費納入のお願い■

会費(年1,000円)が未納の方は、宮坂本部または烏山支部へ早急にお納めください。

## さわやか相談

◆現在、新型コロナウイルス感染防止のため、さわやか相談の実施を見合わせております。今後の感染状況を見て、再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

## 事業報告

令和4年度(4月～7月) (対前年比)  
・会員数 2,840名 (90名減)  
・受件数 6,834件 (26件減)  
・契約金額 4億35百万円 (2,800万増)  
・就業率 63.8% (0.8%増)

会員数については、昨年度に続き減少傾向にあります。コロナウイルス対策により、WEBや個別式の入会説明は随時行っているものの、いまだに集合形式や出張形式など積極的な形式での説明会が開催できない状況です。今後

もコロナウイルス感染拡大状況を鑑みて対策をしながら、新規会員確保につながる方法も検討してまいります。

事業実績については、受件数は微減でありながら契約金額は昨年同時期と比較すると約2,785万増となっており、コロナ前の令和元年度同時期の事業実績(約4億37百万円)に戻つつあります。

今後とも安全就業を最優先に事業活動を行い、就業拡大を検討してまいります。



表紙の写真

世田谷線三軒茶屋駅のすぐそば、江戸五色不動の一つ、目青不動尊教学院最勝寺です。駅近くなのに静かな場所です。 久保田 篤

編集後記 定時総会、組長連絡会議等の掲載と講座再開のお知らせ、久々の区民まつりの掲載など盛り沢山の内容になり、詳しく掲載するには頁数が足りない状況でした。今後も掲載したい記事の吟味と選択に広報・広聴部会一同努力してまいります。 部会長 記

令和4年10月1日発行 通算第171号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03-3426-9211(代)

烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03-5316-1371

検索 → 「世田谷区シルバー」 ▼ ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>

